



創立58周年

～2014－2015年度を振り返って～

2015年6月12日 創立記念例会
会報・雑誌・広報委員会

7月 新年度スタート

7月の結婚記念日
川村総一郎会員

7月の誕生日
藤森郁男会員、小口武男会員



7月4日例会 クラブ協議会

(35名出席 会長告知:クラブ運営目標)



平林明会長よりクラブ運営にあたっての目標をお話いただき新年度のスタートを切りました。

また新年度スタートにあたり、朝倉英仁直前会長/60周年準備委員長、早出由男会長エレクト、伊藤武利副会長/クラブ奉仕委員長、松田好功会計、三澤清司SAA、笠原宏文副SAA、小林恭一監事、小口武男会員増強委員長、河西正一社会奉仕委員長、山崎晃会員選考委員長、藤森省作国際奉仕委員長、三井章義ロータリー情報委員長、増澤洋太郎米山奨学会委員長からご挨拶をいただきました。



《ロータリーをもっと知ろう》
《記憶に残る例会をしよう》
《楽しいクラブにしよう》

7月11日例会 クラブ協議会

(31名出席 会長告知:「親睦」とは)

ゲストビジター 米山奨学生 王玉洪さん

新年度スタートにあたり、加藤明博出席委員長、関口良一職業分類委員長(プログラム副委員長)、川村総一郎会報・雑誌・広報副委員長、高橋正司親睦・クラブ親善委員長、伴在賢時郎職業奉仕委員長、八幡一成青少年奉仕委員長、折井俊美ロータリー財団委員長からご挨拶をいただきました。

<会長告知>

ロータリークラブは社交クラブですから、基本的にまず楽しくなければなりません。「親睦」とはロータリークラブがクラブとして存続していく上で欠かすことの出来ない必要条件であり、ロータリアン個人個人の心が結合した状態を表す概念ではないでしょうか。



7月18日例会 クラブ協議会

(33名出席 会長告知:奉仕について ローター情報:米山奨学会)

**ゲストビジター 真道弘雄ガバナー補佐、事務局 矢崎敏臣様
東京世田谷南RC 宮村宏様、安川昌昭様**

真道弘雄ガバナー補佐に事前訪問いただき、ご挨拶をいただきました。



諏訪グループガバナー補佐の真道です。茅野クラブに所属しています。地区とのパイプ役を務めますのでよろしくお願いします。私は木材用の手引きのこぎりをつくっている職人です。ロータリー歴は29年になります。今年度地区標語は「明日のために今こそ行動を」とされ、7つの地区方針及び行動計画があります。その一つに「会員増強」が掲げられています。各クラブとも会員減少対策や退会防止に努めていると思いますが、みなさま一人一人が会員増強委員となり多くの会員増強をすることで、クラブをますます活性化するようお願いします。

7月25日例会 クラブフォーラム

(28名出席 会長告知:ロータリー之歌 ロータリー情報:公式訪問)

関口良一会員から「2014年(1月1日～6月30日)の出来事」について卓話をいただきました。

今年も半分が過ぎましたが、1月から6月までの上半期を振り返ってみたいと思います。

まず感じるのは「異常な事」です。その異常も偽装とか倫理違反とか特定の人によるものが目立っていると感じます。この中で目立ったものはSTAP細胞問題の小保方晴子さんではないかと思います。1月に全く新しい「万能細胞」の作成に成功し、英科学誌ネイチャー電子版のトップ記事として掲載され、生命科学の常識を覆す画期的な成果として世界中から注目を浴びましたが、2月に画像データが不自然と外部の研究者が理化学研究所に指摘し、7月に英科学誌ネイチャーはSTAP細胞の論文2本を撤回しています。

他には2月 ソチ五輪開幕、4月 韓国旅客船沈没事故、5月 国際宇宙ステーション船長 若田光一氏地球帰還などの出来事がありました。



8月 会員増強・拡大月間

8月の誕生日

三井章義会員、川村総一郎会員、河口譲会員

新会員



横澤良君

8月1日例会 クラブ協議会

(33名出席 会長告知:ポール・ハリス①)

ゲストビジター 中川博司ガバナー、真道弘雄ガバナー補佐
甲子園RC 長部謙吾様 西宮恵比寿RC 長部幸子様
米山奨学生 王玉洪さん

中川博司ガバナーに公式訪問いただき、卓話をいただきました。



RIのゲイリーC.K.ホアン会長は「Light Up Rotary ロータリーに輝きを」をテーマにしました。このテーマは孔子の教えからきているようで、暗いところでじっとしていても変わらない、1本のローソクで明るくなる、一人一人がローソクの火になり輝くことでロータリーを輝くものにするとの趣旨です。このテーマを聞いて、私はすぐに「明日のために今こそ行動を」という地区のテーマを思いつきました。今のロータリーは大変な危機にありますが、じっとしていても良い方向に向かいません。そのために一人一人が行動を起こす必要があります。諏訪クラブは大変伝統のあるクラブで、3名ものガバナーを輩出したクラブは長野県内にありません。会員数が減少気味であることが気になりますが、再生に向けて会長・幹事と一緒に頑張って一歩を踏み出して下さい。

8月8日例会 クラブ協議会

(31名出席 会長告知:ポール・ハリス② ローラー情報:DLP)

ゲストビジター 甲府RC 高村昇二様

皆勤賞の表彰を行いました。

【皆勤表彰者】

- ☆ 1年: 河口譲会員、川村総一郎会員、北川和彦会員
- ☆ 2年: 加藤明博会員
- ☆ 4年: 伊藤武利会員、岩波寿亮会員
- ☆ 5年: 古屋了会員、笠原宏文会員
- ☆ 9年: 小口武男会員、玉本広人会員、八幡一成会員
- ☆ 12年: 平林明会員
- ☆ 18年: 朝倉英仁会員、河西正一会員
- ☆ 19年: 折井俊美会員
- ☆ 23年: 藤森和敏会員、山崎晃会員
- ☆ 24年: 藤森省作会員
- ☆ 27年: 増澤洋太郎会員
- ☆ 30年: 森幸俊会員
- ☆ 31年: 小林恭一会員
- ☆ 33年: 有賀昭彦会員
- ☆ 46年: 太田信男会員、三井章義会員



8月22日例会 家族例会(納涼)

会員ご家族、米山奨学生 王玉洪さんをお招きして、納涼夜間例会を盛大に開催しました。



8月23－27日 国際親善訪問

米山奨学生の王玉洪さん故郷、中国の丹東/大連を訪ね交流を深めました。



8月29日例会 クラブフォーラム

(35名出席 会長告知:RLI)

3グループに分かれ「これからの会員拡大をどう進めるか？」についてRLI方式でディスカッション(25分間)を行いました。



諏訪ロータリーの会員数はピーク時67名でした。ロータリーの良い面は「多逢聖因(たほうしょういん; 良い人に交わっていると良い結果に恵まれる) 縁尋機妙(えんじんきみょう; 良い縁がさらに良い縁をよんで発展していくさまは誠に妙なるものがある)」だと思います。

9月 新世代のための月間

9月の結婚記念日

飯田兼光会員、加藤茂樹会員

9月の誕生日

松田好功会員



9月5日例会 クラブ協議会

(32名出席 会長告知:ローター-始まりの日)

ゲストビジター 米山奨学生 王玉洪さん

松田好功会計から2013-2014年度の決算報告、また河西正一会員から監査結果の報告をいただきました。

《2013-2014年度 諏訪ロータリークラブ会計報告》

- ・収入の部: 前期繰越金、会費、入会金他について
- ・支出の部: RI分担金、地区関係分担金、全国関係他について

《2013~2014年度 諏訪ロータリークラブ奉仕活動会計報告》

- ・収入の部: ニコボックスについて
- ・支出の部: 新世代・ローターアクト他について

ほぼ予算に沿った、前年と変わらない決算内容でした。



＜王玉洪さん中国旅行報告＞



前に飾ってある両親からのプレゼントはクロスステッチ;刺繍です。今回の中国旅行が決まってから両親が一生懸命考えて、中国の伝統のこの品にしました。描かれているのは馬で、今年の干支にちなんでいます。また右上の文字『馬到成功』は中国故事「軍馬到りて成功す」で、どんな状況でも軍馬さえ到着すればすぐに勝つことができる、という意味です。両親は、皆さんのビジネスも日中関係も共にうまく行きますように、と願っています。

9月12日例会 アクト合同例会

(会長告知:ローターアクト)

ゲストビジター 諏訪ローターアクトクラブの皆様

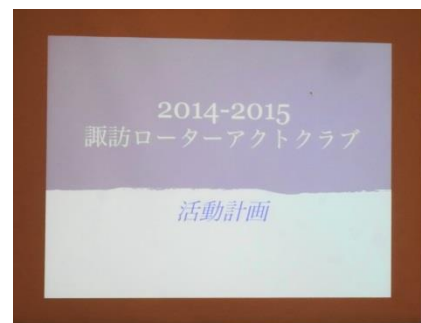
諏訪ローターアクトクラブの皆様をお迎えし、合同例会が開催されました。



岩波龍一 諏訪ローターアクトクラブ会長から活動報告をいただきました。



今年度のテーマは「入口」です。アクトの活動が会員の人生の入口になり、仲間への奉仕につなげていく、そんな一年にしたいと思います。9月4日は800回の記念例会でした。来年2月には台湾の台北東海クラブを招待して栄村を訪問します。また5月には2600地区の年次大会が諏訪であります。



9月19日例会 クラブフォーラム

(34名出席 会長告知:ホテル例会 ローター情報:CLP)

米山奨学生 王玉洪さん故郷・中国訪問に関して、藤森省作国際奉仕委員長、増澤洋太郎米山奨学会委員長、玉本広人幹事から報告をいただきました。



丹東で王さんのご両親にお会いし、2晩目に若い女性たちと踊ったこと、大連などに日本の作った施設が保存されている点などが印象に残りました。



王さんの素晴らしいご両親にお会いしたこと、何度も行った中国でも北朝鮮に接した丹東は初めてだったことなどが印象に残りました。

また、玉本広人幹事からビデオによる中国訪問報告がありました。

(王さんご両親と円卓を囲む宴、丹東や大連・旅順の訪問先の光景、三井章義会員による「水師営」の歌披露など)

9月26日例会 クラブフォーラム

(会長告知:ロータアン)

会員宿泊研修会が開催され、RLI方式のセミナーと懇親会でメンバー間の交流が深まりました。



10月 職業奉仕・米山月間

10月の結婚記念日

太田信男会員、有賀昭彦会員、増澤洋太郎会員
伊藤武利会員、小林恭一会員、三澤清司会員
河西正一会員、朝倉英仁会員、小口武男会員
大岩慎治会員

10月の誕生日

有賀昭彦会員、伊藤武利会員、小平直史会員



10月3日例会 クラブフォーラム

(28名出席 会長告知:福島喜三次①)

ゲストビジター 米山奨学生 王玉洪さん

米山記念奨学会 三井章義副理事長から米山奨学会への特別寄付のお願い、米山記念奨学事業のあゆみについてお話いただきました。

外国人留学生支援をする米山記念奨学事業は、日本のロータリー創始者・米山梅吉が私財を投じて設立したと勘違いされがちですが、実は東京RCが考えたことで、海外から優秀な学生を日本へ招き勉学を支援することで、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したいという当時の強い願いがありました。

これまで支援した奨学生は120を超える国と地域から1万7千人以上で、今では日本で民間最大の国際奨学団体となりました。



米山記念奨学会の事業は10人の職員で運営しています。地区別寄付実績につきまして、長野県は日本で14番目に位置付けており平均を上回っていますので、今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

10月10日例会 クラブフォーラム

(29名出席 会長告知:福島喜三次②)

ゲストビジター エスケープ・ランゲージ・ラーニング 小松恵様

エスケープ・ランゲージ・ラーニング 小松恵様をお迎えし、イスラエル留学と家庭教師の取り組みについて卓話いただきました。

なぜイスラエルに留学したかという
と、アメリカで英会話を教えてくだ
さった先生がユダヤ人ということも
あり、ヘブライ語の通訳ができれば
稼げるのではないかと思い、軽い気
持ちで留学しました。イスラエルは
安全で、楽しくて、討論が大好きな
人が多い国という印象があります。
イスラエルで学んだことは、色々な
人種が集まっているのでウェルカム
精神が大きく、差別や妬みなどあり
ません。風習としては結婚式でコッ
プを割ったり、男の子が生まれると
男性がお持ちの皮を神父さんが切
るという祭事があります。



次に家庭教師の取り組みについて
お話します。学習環境を整えながら
子供たちにアプローチをしていくこ
とを考え、躰けと学習のセミナーをし
ています。躰けの一つとしてお片付
けは、分ける力・見分ける力・まとめ
る力・選ぶ力・覚える力の5つの力
でできています。勉強も一緒に同様
な力を必要として、頭の中を整理す
る力が身につけていきます。

私が家庭教師として訪問する際
には、親子関係を見て問題があれば
円滑に進められるよう、親子関係の
現状に気づいてもらうことで環境を
修復していくお手伝いもしています。

10月17日例会 ゴルフ例会

ゲストビジター 諏訪ローターアクトクラブ 小池宏明さん

好天の下、諏訪湖CCにて5組18名が参加し、熱戦を繰り広げました。

優勝 高橋正司会員(NET 72. 8) 準優勝 藤井晴康会員(NET 75. 0) 第3位 有賀昭彦会員(NET 75. 2)



10月31日例会 クラブフォーラム

(32名出席 会長告知:東京RC ロ-列-情報:希望の風奨学金)

横澤良会員から今後の電力業界における取り組み等の卓話をいただきました。

電力システム改革は、東日本大震災の経験を踏まえ電力供給の体制や仕組みを変革させようとの国の取り組みで、目的は3つあるとされています。それは安定供給を確保すること、電気料金を最大限抑制すること、需要家の選択肢や事業者の事業機会を拡大することです。電力システム改革の工程は、今後3つの段階で実施予定となっていて、第1段階は来年「広域運営推進機関」が設立され、第2段階は再来年に「小売全面自由化」が実施されます。更に第3段階は「送配電部門の法的分離」の議論があります。しかし未だに安定供給上の懸念や対応が困難な点があるため、安定供給を確保するための仕組みやルールについて、慎重に整備していく必要があります。



《決意表明》

- ①RCの行事には積極的に喜んで参加します。
- ②新入会員として常に勉強します。
- ③電力供給を通じて地域社会に奉仕します。

11月 ローリー財団月間・世界インターア外週間

11月の結婚記念日

高橋正司会員

11月の誕生日

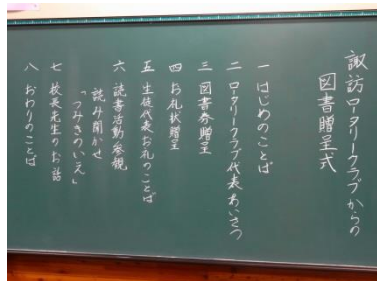
岩波寿亮会員、平林明会員、加藤明博会員

山田文雄会員



11月7日 図書贈呈

教育支援事業として諏訪市の小・中学校へ図書の寄贈を行いました。



11月9日例会 家族例会(バスハイク)

(会長告知:熱田神宮)

ゲストビジター 会員ご家族

バスで愛知へ、トヨタ博物館とリニア鉄道館を見学、熱田神宮も参拝しました。



11月14日例会 クラブフォーラム

(29名出席 会長告知:ロータリー財団)

ゲストビジター 地区ロータリー財団委員会補助金小委員会委員長 村居正雄様、
副委員長 岩田清様 米山奨学生 王玉洪さん

地区ロータリー財団委員会補助金小委員会 村居正雄委員長をお
迎えし、「未来の夢計画」と国際協力についてお話をいただきました。



～国際協力～

ボルネオ植林プロジェクト活動
やクチン市内幼稚園・障害児施設での歯科保健指導などをスライドでご紹介

■未来の夢計画の概要；

年次寄付金の大体4分の1が地区補助金として戻ってきます。実際に自分たちのところへ戻ってきて、それが使えるようになることが未来の夢計画の一番大事な部分です。

■2014－15地区補助金使用計画書；

何のためにその事業をするか、そこにどうクラブメンバーがかかわるかということが大事なポイントです。

**奉仕活動を自分たちの発想で展開して、それを誇りにしてロータリアンであることを続けていこうという努力が大事か
と思います。地区補助金という制度を使って、どのように
地域や世界に貢献できるかということと一緒に考えていた
だければ幸いです。**

11月21日例会 クラブフォーラム

(31名出席 会長告知:関東大震災と東京RC ローター情報:ローターファミリー)

藤井晴康会員から「諏訪に来て半年で思うこと」の卓話をいただきました。

支店長最初の地が諏訪ということで第二の故郷にしたいと思っています。諏訪湖周辺のランニングコースは充実、ワインや日本酒が美味しく、湿度のない夏の快適さで都心にも日帰りができます。何故もっと諏訪が全国に広まらないのか、この半年、自分の周りに宣伝をしてきました。本店の食堂で信州物産店を開催したり東京から友人知人を呼んで観光もしました。鰻やわかさぎ、日本酒、塩羊羹などをお土産にしてもらい、直近では諏訪湖マラソンにも参加しました。

その諏訪湖マラソンを走ってみて、諏訪地区の魅力を再度アピールしたいと思うようになりました。ラグビーのメッカは菅平ですが、ジョギングのメッカを諏訪地区としても皇居周回と比較して十分優位性があると思っています。来年の諏訪湖マラソンでは、ぜひ皆さんと一緒にロータリー新入会員募集のハチマキをして走りたい、と思っています。



11月28日例会 クラブフォーラム

(28名出席 会長告知:ニコニコボックス)

ゲストビジター 諏訪中学校図書館司書 田村満利子様

諏訪中学校図書館司書の田村満利子先生をお迎えし、学校図書館で出会った心に残る本の紹介と読み聞かせを行っていただきました。



読み聞かせいただいた3冊の本

司書という仕事は時にはとても嬉しいことがあります。エピソードを一つご披露します。

私が4年間小学校に行っていた時、一人の女の子がいました。その子が6年生もそろそろ終わりになる冬、図書館に来て、面白い本ないって聞きにきてくれました。私は『はなはなみんな物語』という本を渡しました。小人の“はなはな”と“みんな”という子供とその家族のお話です。しばらくして担任の先生が私にその子の日記を持って来てくれました。そこには“この本と出会うために私は6年間図書館に通っていたんだと思いました”と書かれてありました。その時はたいへん嬉しく、司書という仕事は、その子の人生の中で何か琴線に触れるような本と結び付けてあげることができる、とても価値ある仕事、やりがいのある仕事だ、ということを実感しました。

12月 家族月間

12月の結婚記念日

宮坂直孝会員、岩波寿亮会員、折井俊美会員
山田文雄会員

12月の誕生日

河西正一会員、古屋了会員



12月5日例会 クラブフォーラム

(28名出席 会長告知:女性の入会)

ゲストビジター 米山奨学生 王玉洪さん

関口良一会員より「2014年を振り返って」と題し卓話をいただきました。

今回は7月から11月までの出来事を振り返りたいと思います。

《7月》

1日集团的自衛権が閣議決定されました。17日マレーシア航空機がウクライナ東部で墜落し全員が死亡、26日には北朝鮮がミサイルを発射、日本海に落下しました。

《8月》

9日イラク過激派を米軍が空爆しました。20日広島で大規模な土砂崩れがあり39人が死亡し行方不明が7人出てしまいました。21日「仮面の女神」が国宝に指定されました。

《9月》

8日全米テニスで錦織圭が準優勝しました。19日韓国仁川でアジア大会が開幕しました。27日御嶽山が噴火しました。

《10月》

1日香港でデモがありました。7日日本人3人がノーベル物理学賞を受賞しました。

《11月》

1日Jリーグ松本山雅がJ1へ昇格を決めています。16日沖縄知事選で翁長雄志氏が初当選しています。28日諏訪市の山田市長が引退を表明しました。



12月12日例会 クラブ協議会

(32名出席 会長告知:ロータリーにNOはない ロータリー情報:ロータリー研究会)

年次総会にて朝倉英仁指名委員会座長から2017-18年度第6
1代目会長予定(八幡一成会員)及び2016-17年度幹事と60
周年実行委員長が、また平林明会長より次期役員が発表されま
した。



竹上幸浩2016-17年度幹事



増澤洋太郎60周年実行委員長

「2015-2016年度」役員

- ・会長:早出由男会員
- ・直前会長:平林明会員
- ・会長エレクト:伊藤武利会員
- ・副会長:八幡一成会員
- ・幹事:小口秀孝会員
- ・会計:松田好功会員
- ・理事 社会奉仕:伴在賢時郎会員
- ・理事 職業奉仕:河西正一会員

- ・理事 国際奉仕:藤森和敏会員
- ・理事 青少年奉仕:川村総一郎会員
- ・副幹事:竹上幸浩会員
- ・SAA:小口武男会員
- ・副SAA:古屋了会員
- ・監事:小林恭一会員
- ・監事:三澤清司会員



12月19日例会 家族例会(忘年)

(会長告知:諏訪ロータリークラブの血筋)

ゲストビジター 会員ご家族 諏訪ローターアクトクラブの皆様 米山奨学生 王玉洪さん
会員ご家族、諏訪ローターアクトクラブの皆様、米山奨学生 王玉洪
さんをお招きし、忘年例会を盛大に開催しました。



1月 ローター理解推進月間

1月の誕生日

小林恭一会員、藤森和敏会員、増澤洋太郎会員
小口秀孝会員、加藤茂樹会員



1月9日例会 新年例会

(28名出席 会長告知:クラブ奉仕の原点)

年男(未年)の伊藤武利会員、増澤洋太郎会員、関口良一会員、平林明会長から年頭のごあいさつをいただきました。



山崎さんの持論は「10代20代は体力の時代、30代は技の時代、40代は知恵の時代、50代は情の時代、60代は心の時代」とのことでしたが、肝心の70代は自分で考えなさいと言われました。70代はロータリーの時代と気づきました。



私は「120歳まで長生き」が夢ですので後4回年男を迎えると夢が叶います。一番下の孫の結婚式に出席できるよう、好きなお酒も控え、よく運動をし、前向きに明るく生きていこうと思います。



今年は「ゴルフクラブ活動を活発に」「ナイトクラブ活動を活発に」「体重を減らすこと」「読書をたくさんすること」を目標に頑張りたいと思っています。何よりロータリークラブ活動も一生懸命頑張ります。



新年にあたり孔子の言葉を思い浮かべました。「吾れ十有五にして学に志す。三十にして立つ。四十にして惑わず。五十にして天命を知る。六十にして耳順がう。七十にして心の欲する所に従って、矩を踰えず。」60歳になったばかりなので一年かけゆっくりとこれを全うしたいと思います。

1月16日例会 クラブフォーラム

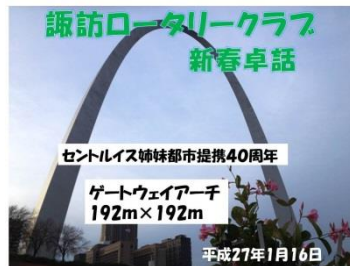
(24名出席 会長告知:ロータリーの3大義務)

ゲストビジター 諏訪市長 山田勝文様 諏訪市総務課 後藤慎二様
米山奨学生 王玉洪さん

山田勝文諏訪市長をお迎えし、年頭所感をお話しいただきました。

私の初当選時に残されていた課題としては「諏訪市美術館」「国道20号バイパス反対」「JR連続立体交差」「諏訪警察署移転新築」等がありました。

その後4期務めさせていただき、1期目には「かりんちゃんバス運行」「上諏訪駅東口公衆トイレ改築」「諏訪市工業展(後の工業メッセ)」「市役所ロビー改修」「湖畔公園に足湯完成」「大連開発区との交流」、2期目には「諏訪フィルムコミッション開設」「スワプラザ内チャレンジショップ」「6市町村合併協議会解散」「すわっこランド開館」「東洋バルヴ跡地売買契約」「辻と小径のまちづくり」、3期目には「諏訪警察署完成」「本町商店修景計画完成」「平成21年8月豪雨災害対策」、4期目には「リニアCルート決定」「大連金州区と都市協定契約」「技能五輪全国大会開催」「国道20号バイパス計画段階評価」等をやってまいりました。



この他「セントルイス姉妹都市提携40周年記念訪問」「忠臣蔵吉良左兵衛義周」のお話をさせていただきました。

1月23日例会 クラブフォーラム

(26名出席 会長告知:四つのテスト)

三井章義ロータリー情報委員長からロータリーの基本に関するお話をいただきました。



【ロータリーの組織構造】

RIは全世界のロータリークラブのネットワークのことであり、世界中にある34, 558のクラブ自体がRIの会員です。そして私たち一人一人はRIの会員であるクラブの会員です。

【ロータリーの基本理念】

ロータリーは基本理念をととても大切にしています。「四つのテスト(THE FOUR-WAY TEST)」や「ロータリーの目的(OBJECT OF ROTARY)」等がこれに当たります。

【奉仕部門(Avenues of Service)】

ロータリーには「クラブ奉仕」「職業奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」「青少年奉仕」の5大奉仕があり、これには2つの奉仕の理念があります。「超我の奉仕(Service above self)」と「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる(He profits most who serves best)」がこれに当たります。

【諏訪クラブの血筋】

諏訪クラブはみんなと「肚を割って話し合うこと」が大切とされています。先輩が築いてくださった良い伝統を受け継いでいけば立派なロータリー活動を行っていけると思います。

1月30日例会 クラブフォーラム

(33名出席 会長告知:SAA)

ゲストビジター 住まいプランニング代表 藤森妙子様

住まいプランニング代表 藤森妙子様をお迎えし、新ビジネス
(整理収納)への挑戦についてお話しいただきました。



2011年、独立起業しました。現在長野県内で整理収納サービスを展開しています。諏訪市内では整理収納教室も開講しています。また県内唯一の「整理ing」加盟店として生前整理にも携わっています。

昔は女性であれば家事はできて当たり前と言われ、結婚前には「花嫁修業」があり、料理、裁縫、着付け、茶道、華道など必要な家事や教養を学び嫁ぎました。ところが現代は働く女性が増え、家事の基本を学ぶ機会もなく新しい生活が始まり、家族が増え、気が付けば家の中はモノであふれています。これではいけないと長年悩み続けている女性は想像以上にいるのが現実です。これら女性たちの「お片付け」の手伝いをしています。

私の仕事は、モノを捨てる事ではなく、その方がなぜモノを散らかしてしまうのか、なぜモノを元に戻せないのか、そこにある問題をひとつずつ解決していくことです。

2月 世界理解月間

2月の結婚記念日

藤森郁男会員、加藤明博会員、玉本広人会員
河口譲会員

2月の誕生日

三澤清司会員、藤森省作会員、八幡一成会員
宮坂直孝会員、横澤良会員、小口泰幸会員



2月6日例会 クラブフォーラム

(会長告知:米山奨学制度の始まり)

ゲストビジター 元米山奨学生 マーラシンハ・タヌージャ様
瀬戸RC 三宅正人様 諏訪ローターアクトクラブ 中村貴帆さん、小口亜衣さん
米山奨学生 王玉洪さん

元米山奨学生のマーラシンハ・タヌージャ様をお迎えし、近況についてお話しいただき、その後皆で懇親を深めました。



2月13日例会 クラブフォーラム

(36名出席 会長告知:米山奨学制度の歩み)

ゲストビジター 真道弘雄ガバナー補佐、茅野RC会長エレクト 矢崎敏臣様

**茅野RC 矢崎敏臣会長エレクトからIMプログラムを紹介いただき、
真道弘雄ガバナー補佐、藤森郁男会員より卓話をいただきました。**



テーマは青少年交流と国際理解です。第1部は当クラブの松木修治会員が世界を前進させる力の話を行います。第2部は当クラブによる青少年育成活動の報告で、CHUKOらんどチノチノのユニークな活動を報告します。



昭和30年代の初めは精密業が生まれる時で、八十二銀行が毎週火曜に会社の社長さんを集めて異業種交流会をしており、そのような交流があったからRCの創立・発展がスムーズにいったと思います。

10周年の記念事業として奨学制度を作ろうと寄付を集めましたが、税金問題で断念し、諏訪市に寄付をしました。当時は家族も参加して、わきあいあいの雰囲気でした。



私は原村に住んでいますが、平成22年から3年間、アルミ缶の回収を地域にお願いする奉仕活動をしました。売却して一部を関係機関に寄付しました。皆さんも地域に密着した社会奉仕活動に寄与していただきたいと思います。

2月20日例会 クラブフォーラム

(会長告知:職業奉仕の実践)



飯田兼光会員の興和自動車興業様で職場訪問例会を開催しました。

諏訪地方で整備の対象は15万台くらいあります。整備の業界は車検制度の改正やエコカー減税等国の政策で左右されやすい状況です。そのために競争相手にないビジネスモデルをどう作るのが勝負です。

車の世界は進化が早いため常に最新の設備が必要で、設備にこだわっています。

創業の精神は、車に関するお客様の困り事解決が当社の仕事だということで、社員には「お客様に知らないと言わない」と言っています。お客様の車が使えないストレスをどう解消するかという精神で対応しています。



2月27日例会 クラブ協議会

(28名出席 会長告知:職業奉仕の3つのキーワード)

会計の松田好功会員から上半期の会計報告をいただきました。
また尊敬する人として石田禮助さんを紹介いただきました。

《2014－2015年度 諏訪ロータリークラブ半期会計報告》

- ・収入の部：前期繰越金、会費、入会金、ビジター会費、諏訪グループ協力金他
- ・支出の部：RI分担金、地区関係分担金、全国関係、クラブ活動費他

《2014～2015年度 諏訪ロータリークラブ奉仕活動会計報告》

- ・収入の部：ニコボックス
- ・支出の部：青少年奉仕・ローターアクト他

ニコボックスが昨年同期と比べて少ないですが、他は各科目ともほぼ巡航で推移。



石田禮助さんは持ち前の相場観と度胸で、三井物産シアトル支店長の時は大戦景気を予想して資本金の半分の額を儲けるなど、各任地で目覚ましい業績を上げました。部下は、強く厳しい人、自分にも厳しく仕事が早い、公平なボス、公私の別が厳格等の評価をしています。国鉄総裁就任後、国会初登院の際の「生来、粗にして野だが卑ではないつもり。」との発言は有名です。明治人の一徹さ、強い自己規律、卑怯なことが大嫌いな性格、若々しい精神のダンディズムの持ち主、今の時代に足りないものだと思います。

3月 識字率向上月間・世界ローター7外週間

3月の結婚記念日

伴在賢時郎会員、早出由男会員、古屋了会員

3月の誕生日

早出由男会員、山崎晃会員、大和真史会員

北川和彦会員、朝倉英仁会員、竹上幸浩会員

玉本広人会員、高橋正司会員、大岩慎治会員

新会員



山田文雄君

3月6日例会 クラブフォーラム

(32名出席 会長告知:職業奉仕と社会奉仕)

有賀昭彦会員から諏訪クラブの歴史について卓話をいただきました。

1981年冬の入会で、当時ライオンズとロータリーでJCの青田刈りのようなことがあり、私たちがその最初でした。入会10年後に幹事、さらにその10年後に会長をしました。入会直後は出席委員会で、1か月欠席された方には電話をかけ、病気になっていないか心遣いせよと教えられました。親睦委員会では、バスハイクに際し、行程や食事場所を確認し、現地の気温に合った服装を考え、事前に現地調査しました。こうした「心遣いをせよ」というのが諏訪の伝統なのです。

入会当時の会員数は60名を超え、奥様たちも例会参加があり、親睦では100人以上で、カナダと国際交流も盛んでした。

退会された方、物故者、皆クラブの歴史を作ってくださった方たちです。伝統の仲良くやるということを各人が大切にすれば、さらに良くなると思います。



3月13日例会 アクト合同例会

(会長告知:ローターアクトについて)

ゲストビジター 諏訪ローターアクトクラブの皆様

諏訪ローターアクトクラブの皆様をお迎えし、合同で夜間例会を開催しました。



現メンバーは8名です。8月には招待行事として諏訪湖ナイトクルージング、また普段も手話や温泉の例会を企画し活動しています。

ローターアクト年次大会紹介



台北東海RAC合同研修報告



3月20日例会 クラブフォーラム

(33名出席 会長告知:職業奉仕という言葉 ローター情報:米山奨学生=ローターファミリー)

ゲストビジター 米山奨学生 王玉洪さん

米山奨学生の王玉洪さんから卒業にあたってのご挨拶をいただきました。



2年間お世話になりました。日本に来て1年目は夜も土日も働きながら懸命に勉強して、学年のトップ3に入る成績となりました。3年目に米山奨学生に推薦され、書類提出が間近に迫って、朝の4時までかけて書きました。経済的に大きな支えとなり、また頑張っている自分が認められたのが一番大事なことでした。2013年5月17日に初めて例会に出席したのがこの間のことのようにです。バスハイクで初めて歴史ある宝塚を見てすごく感動しました。昨年ロータリー会員と共に故郷を訪問できてよかったです。社会人として活躍し、米山奨学生でいたと言えるよう頑張っていきたいと思います。

藤森省作国際奉仕委員長、朝倉英仁直前会長、平林明会長から王玉洪さんへ“はなむけの言葉”をお贈りしました。



3月24ー25日 秦野ロータリークラブ訪問

姉妹クラブの秦野ロータリークラブを訪ね交流を深めました。

秦野・秋山姉妹クラブ委員長様
ご挨拶



秦野・小泉会長様ご挨拶



お土産交換



御柱祭へのお誘い



親睦ゴルフコンペ記念撮影



3月27日例会 予測アンケート

(23名出席 会長告知:秦野RCとの交流)

「2014年予測アンケート結果発表と2015年予測アンケート出題」

2014年の最高得点者は、11問正解した有賀昭彦会員、小口武男会員、北川和彦会員でした。また太田信男会員、伴在賢時郎会員から2015年予測問題の解説(ヒント)をいただきました。

＜2015年 第25回予測アンケート問題＞

- ①諏訪市長選で金子ゆかり氏は無投票当選するか？
- ②県議選諏訪市選挙区で横山真氏、森山広氏、今井愛郎氏はどちらが当選するか？
- ③東証平均株価(日経平均)の年内(1月～12月)の最高値は？
- ④上記平均株価の年内(1月～12月)の最安値は？
- ⑤東京外国為替市場で年内(1月～12月)の対ドル相場の最安値(円安)は？
- ⑥東京外国為替市場で年内(1月～12月)の対ドル相場の最高値(円高)は？
- ⑦東京外国為替市場で年末の対ドル相場は？
- ⑧ヤンキースのマー君・田中将大投手は今季15勝以上できるか？
- ⑨テニスプレイヤー・錦織圭は今年世界ランキングベスト3を達成できるか？
- ⑩J1に昇格したサッカーチーム・松本山雅は今年J1に残留できるか？
- ⑪来年正月に開催される箱根駅伝で青山学院大学は二連覇を達成できるか？
- ⑫石川遼、松山秀樹、池田良太のいずれかはPGA以上の競技で優勝出来るか？
- ⑬プロ野球セ・パ優勝チーム、日本シリーズ優勝チームは？



4月 雑誌月間

4月の結婚記念日

藤森省作会員、山崎晃会員、森幸俊会員
藤森和敏会員、北川和彦会員、松田好功会員
横澤良会員、小口泰幸会員

4月の誕生日

森幸俊会員、笠原宏文会員、飯田兼光会員
藤井晴康会員

新会員



宮坂美保子君

4月3日例会 クラブフォーラム

(29名出席 会長告知:ローター-と他団体との違い)

ローター-雑誌月間として、会報・雑誌・広報委員会 北川和彦委員長から会報、広報、雑誌「ローター-の友」についてお話しいただきました。



『友』を読んでローター-を知る

第2600地区
ローター-の友地区代表委員
山口 健雄
2015年4月1日

Rotary

会報ですが、会報を毎週発行しているクラブは2600地区では唯一のようです。三井会員によると、ハガキは家に届くので家族がこれを読んでローター-はまじめなことをしていると思ってもらえる効用があるとのこと。次に広報です。昨年4月の地区協議会の広報・情報委員会で広報の重要性が強調されていました。長野日報に茅野クラブの記事が良く出ているので、同クラブに聞いてみると、長野日報の記者に例会に来てもらい記事にしてもらっているとのことでした。

最後に雑誌『ローター-の友』は、左から頁を繰ると横書き、右から繰ると縦書きで、横書きはRI指定記事や特別月間の特集など公式的な記事が、縦書きは日本のロータリアンのコミュニケーションの懸け橋となる投稿記事が中心です。どうか『ローター-の友』に親しんでください。

4月10日例会 クラブフォーラム

(30名出席 会長告知:職業奉仕の実践 ローリー情報:ロゴの変更)

ゲストビジター 社会福祉法人この街福祉会 理事長 三井常夫様
この街きっず学園 園長 牛山えみ子様
真道弘雄ガバナー補佐、幹事長 宮坂貴代治様



諏訪クラブさんが今後も素晴らしい活動をされますこと、ご祈念しています。

社会福祉法人この街福祉会理事長 三井常夫様から「この街福祉会の歩み」について、この街きっず学園園長 牛山えみ子様から「この街きっず学園の現状」について卓話をいただきました。また真道弘雄ガバナー補佐をお迎えしました。



重度障害の子供でも預かって楽しく暮らせる場所をつくろうということで“この街福祉会”という法人を立ち上げる運動が始まり、平成13年7月に社会福祉法人として認可され、設立しました。

この街福祉会も10年程前に大きな危機がありましたので、3年毎の計画を立て、毎年の総会で確認しています。今は第Ⅲ期ローリングプランに入っていて、一つの大きな目標が“日本で一番良いサービスを目指そう!”というものです。この街福祉会としては精一杯、子供たちをサポートしようと動いています。



学園には0歳～6歳の子供たちが通ってきています。35名定員ですが、39名でスタートしました。医療行為が必要な子供はその子の主治医の指示書をもらい看護師が医療をする形をとっています。地域で生きる子供たちを育成するための療育を出前でもしていかなければならないことになっていますので、保育所へ出向いて支援も行っています。

また学園では、放課後等の支援を開始しました。小学生から18歳までの子供を10名までお預かりしています。

4月17日例会 家族例会(お花見)

(会長告知:ロータリークラブの素晴らしさ)

ゲストビジター 会員ご家族 諏訪ローターアクトクラブの皆様

会員ご家族、諏訪ローターアクトクラブの皆様をお招きして、お花見例会を華やかに開催しました。



4月24日例会 クラブフォーラム

(24名出席 会長告知:He Profits Most Who Serves Best ローター情報:四大奉仕の誕生)

宮坂美保子会員から自己紹介・経歴についての卓話をいただきました。

岡谷市東銀座の出身です。地元の小・中・高校、東京の大学を卒業しSBCに入社しました。岡谷の出身ということで入社後配属されたのが諏訪でした。1年後本社に異動になり以後、東京、本社、名古屋、東京、諏訪と転勤してきました。本社ではまず人事部に配属され、その後テレビ業務部という部署でスポットデスクという業務に就きました。

今から10年前、名古屋に異動になり、初めての土地で私はいろいろな人に会い助けてもらいました。ラジオの仕事を経験するのは名古屋が初めてでしたが、ここで私はラジオの面白さを知りました。

5年半の名古屋時代を経て、2011年からの4年間、再び東京支社に勤務しました。仕事はラジオの担当となり、嬉しかったことを覚えています。スマホやパソコンで聴けるというラジオが始まり、最近では一歩進んで、プレミアムラジオというものがあります。諏訪の難視聴の方たちにも是非スマホやパソコンでラジオを聴いていただけると嬉しいです。とにかく、自分らしく前向きに頑張っていこうと思っています。



5月 次年度に向けて

5月の結婚記念日

笠原宏文会員、小口秀孝会員、八幡一成会員
竹上幸浩会員、小平直史会員、大和真史会員

5月の誕生日

太田信男会員、伴在賢時郎会員

新会員



小口泰幸君

5月8日例会 クラブフォーラム

(30名出席 会長告知:シエルトンと職業奉仕理念 ローター情報:諏訪地域・税関シンポジウムの開催)

ゲストビジター 日本銀行松本支店 支店長 林新一郎様

日本銀行松本支店長 林新一郎様をお迎えし、「最近の金融経済情勢」について卓話をいただきました。



日本銀行では、5月1日の「展望レポート」で、2015年度の実質GDPの伸び率を+2.0%、物価の上昇率を+0.8%との見通しを発表しました。物価については、当面は0%程度で推移するものの、原油価格下落の影響が剥落するに伴い、「物価安定の目標」である2%に向けて上昇率を高めていくとの見通しです。日本の企業部門は、バブル崩壊以降長期にわたり大幅な貯蓄超過を続けています。経済の成長力は3つの要素(労働、資本、生産性)によって決まりますが、潜在成長率が0~1%程度に低下していることを踏まえると、日本経済の成長にとって企業の積極的な設備投資が不可欠であることは明らかなです。

2013年4月の「量的・質的金融緩和」導入以降、金融市場はもとより、需給ギャップの縮小や予想物価上昇率の上昇など、日本経済は着実に変化してきています。この好循環をさらに強力に進めていくことが期待されます。

5月15日例会 クラブフォーラム

(30名出席 会長告知:ホリオ ローリー情報:“職業”と“奉仕”)

ゲストビジター ガールスカウト長野県第7団 リーダー 熊澤美枝子様

諏訪市スポーツ少年団 本部長 吉川正男様



瀬戸RC 次年度会長 加藤眞言様、次年度幹事 鈴木政成様、三宅正人様

ガールスカウト長野県第7団の熊澤美枝子リーダー、諏訪市スポーツ少年団の吉川正男本部長をお迎えし、助成金の贈呈、ならびに活動報告をいただきました。



50周年記念事業として、神戸から大分までの洋上ラリーと大分のガールスカウトとの交流を計画しましたが、台風の影響で行先を変更し、県内のガールスカウトとの交流や名古屋の水族館を視察しました。

「わわわプロジェクト」ではアルメニアの子供たちの教育を支援する活動をしました。その他、諏訪湖マラソンの運営補助等にも取り組みました。



平成26年度の活動ですが、4月の結団式以降、南信地区交流会やスポ少認定員養成講習会等へ積極的に参加しています。しかし少子化や練習時間の拘束、大会運営への負担、スポーツの多様化等によりスポーツ少年団への参加が伸び悩んでいます。今後もスポーツ少年団に参加したいと思える活動に取り組んでまいります。

5月22日例会 クラブフォーラム

(34名出席 会長告知:ローターとしてのポリオ撲滅活動のはじまり)

ゲストビジター 地区ローターアクト代表 小池宏明さん

地区ローターアクト代表の小池宏明さんから地区全体のローターアクト活動についてお話しいただきました。

長野県のローターアクトですが、今期スタート時会員数は7地区で45名と近年では最も少ない人数でした。そんな中、地区内の全会員が一枚岩となり、気持ちを一つにし、ローターアクトを盛り上げていって欲しい、そのような思いを込めて今期の地区ターゲットは「Power of unity 心を一つに」としました。社会奉仕プロジェクトではアクトの日実施、福祉施設訪問など、国際奉仕プロジェクトでは使用済切手の回収を通じてのステナイ生活、ポリオワクチンへ換えるためのエコキャップ回収に取り組みました。

研修活動は今年の2月28日～3月1日に栄村で台北東海RACとの合同研修を行い、三地区合同プロジェクトでは昨年10月に奈良井宿で長野・愛知・岐阜・三重のアクターが参加し、協調性や実行力、プレゼンテーション能力の向上を図りました。



2014-2015年度
国際ロータリー第2600地区
ローターアクト 地区概要

Rotaract
ロータリーのパートナー

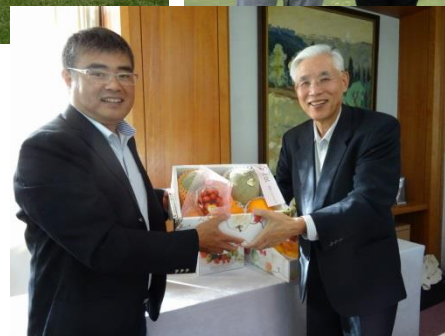


5月29日例会 ゴルフ例会

(会長告知:諏訪湖CCと諏訪RC)

好天の下、諏訪湖CCにて4組12名が参加し、熱戦を繰り広げました。

優勝 玉本広人会員(NET 74. 2) **準優勝** 小林恭一会員(NET 75. 0) **第3位** 有賀昭彦会員(NET 75. 0)



6月 ローターリー親睦活動月間

6月の結婚記念日
平林明会員、藤井晴康会員

6月の誕生日
折井俊美会員、宮坂美保子会員

新会員



大岩慎治君

6月5日例会 クラブ協議会

(29名出席 会長告知:ロータリーとしてのポリオ撲滅への取組)

次年度に向けて、早出由男次期会長からクラブ活動方針、小口秀孝次期幹事から行事予定や予算運営等についてお話しいただきました。



諏訪クラブも次年度RI会長の掲げるテーマを踏まえ、ロータリーの目的である「奉仕の理想」に向かって邁進したいと考えています。

次年度方針ですが、

1. ロータリークラブの強化
2. ロータリークラブの刷新性と柔軟性
3. 人道的奉仕の重点化と増加
4. ロータリークラブの公共イメージと認知度の向上
5. ロータリー財団、米山記念奨学会への協力を掲げ、明るく楽しい活動を目指します。皆様のご協力のもと誠心誠意頑張ります。



次年度は御柱招待行事として、秦野RC・瀬戸RCが訪問されます。また特別月間は大きく変更となります。予算運営については厳しい状況なので、ニコニコボックスの協力依頼、こまめな欠席連絡による例会費の節約、ハガキによる週報からA4版週報への転換等で予算の節約を図ります。

来月より早出由男会長・小口秀孝幹事の2015
—2016年度が始まります。

新年度RIテーマは「世界へのプレゼントになろう」です。

会長方針のもと、新たな気持ちで楽しい活動を進めていきましょう。

ご清聴ありがとうございました。



世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度RIテーマ

2015年6月12日 創立記念例会
会報・雑誌・広報委員会